

## 平成29年度運営基本方針

今年の冬は、長野県内各地で記録的な積雪にみまわれました。全国各地でも日頃は積雪の少ない地域で多くの除雪中の事故や、交通渋滞等がみられました。これは地球規模の異常気象の産物なのではないでしょうか。また、連日のように暗い内容の事件が続いております。

長野県内のバレーボール界においては南信地域ではVC長野トライデント、北信地域では長野☆GaRonsの両チームがチャレンジリーグのアップを目指してしのぎを削って戦っております。両チームの中には小学生バレーの出身者も多く、中心選手として活躍しております。我々の小連の子供たちも選手の入場時のお手伝いをし、身近に素晴らしい選手を見ることにより見本となったり刺激になっていると思います。

ここ数年、県小連では人口の拡大と指導者の倫理の二つの課題について取り組んでまいりました。人口拡大プロジェクトの推進事業等への皆様のご協力により少しではありますが上向きになってきております。しかしながら指導者の心ないひとつの行動で子供たちとの関係に大きなキズをつけてしまったことも発生してしまいました。

指導の経験の少ないチームのスタッフの皆様を中心に、本年は日小連が主催する指導者研修会や独自の研修会などを計画しております。皆様にはこれらに参加をいただく事により小学生バレーボールの指導者としてのレベルアップや、新しい指導技術を身につけていただければと思います。また、小学生バレーボールを終了するときに、子供たちから小学生バレーをやってよかったと言われるような県小連を目指して発展していくことを願います。